

〔平成22年度 伊勢市水道事業会計決算の概要〕

本年度の水道事業は、給水の安定及び有収率の向上を図り、効率的な維持管理を行うため、老朽配水本管の更新や増口径管への布設替工事のほか、配水本管の未整備地区への新規布設工事並びに施設の整備改良工事を実施するとともに、下水道工事などに伴う配水本管布設替工事等を実施しました。

1. 経営成績 (単位：千円)

収益的収入	2,881,805
収益的支出	2,203,322
当年度純利益	678,483
前年度繰越利益剰余金	0
当年度未処分利益剰余金	678,483

※ 当年度未処分利益剰余金は資本的支出の財源として、減債積立金に34,000千円、建設改良積立金に644,483千円積立しました。

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	23,480,512	負 債	853,793
固定資産	19,754,753	固定負債	531,967
流動資産	3,725,759	流動負債	321,826
		資 本 金	11,984,630
		自己資本金	6,451,693
		借入資本金	5,532,937
		剰 余 金	10,642,089
		資本剰余金	9,963,606
		利益剰余金	678,483
合 計	23,480,512	合 計	23,480,512

3. 業務量の概要

項 目		平成 22 年度	平成 21 年度	比 較	
				増・(△)減	比 率
上水道	給水戸数 戸	54,592	54,239	353	100.7%
	給水人口 人	132,450	132,996	△546	99.6%
	配水量 A m ³ /年	17,782,514	17,833,846	△51,332	99.7%
	有収水量 B m ³ /年	15,632,752	15,625,587	7,165	100.0%
	有収率 B/A %	87.9	87.6	0.3	—
簡易水道	給水戸数 戸	61	63	△2	96.8%
	給水人口 人	98	101	△3	97.0%
	配水量 C m ³ /年	10,536	10,689	△153	98.6%
	有収水量 D m ³ /年	7,770	7,900	△130	98.4%
	有収率 D/C %	73.7	73.9	△0.2	—
計	給水戸数 戸	54,653	54,302	351	100.6%
	給水人口 人	132,548	133,097	△549	99.6%
	配水量 E m ³ /年	17,793,050	17,844,535	△51,485	99.7%
	有収水量 F m ³ /年	15,640,522	15,633,487	7,035	100.0%
	有収率 F/E %	87.9	87.6	0.3	—

4. 水道事業基本計画目標値の結果

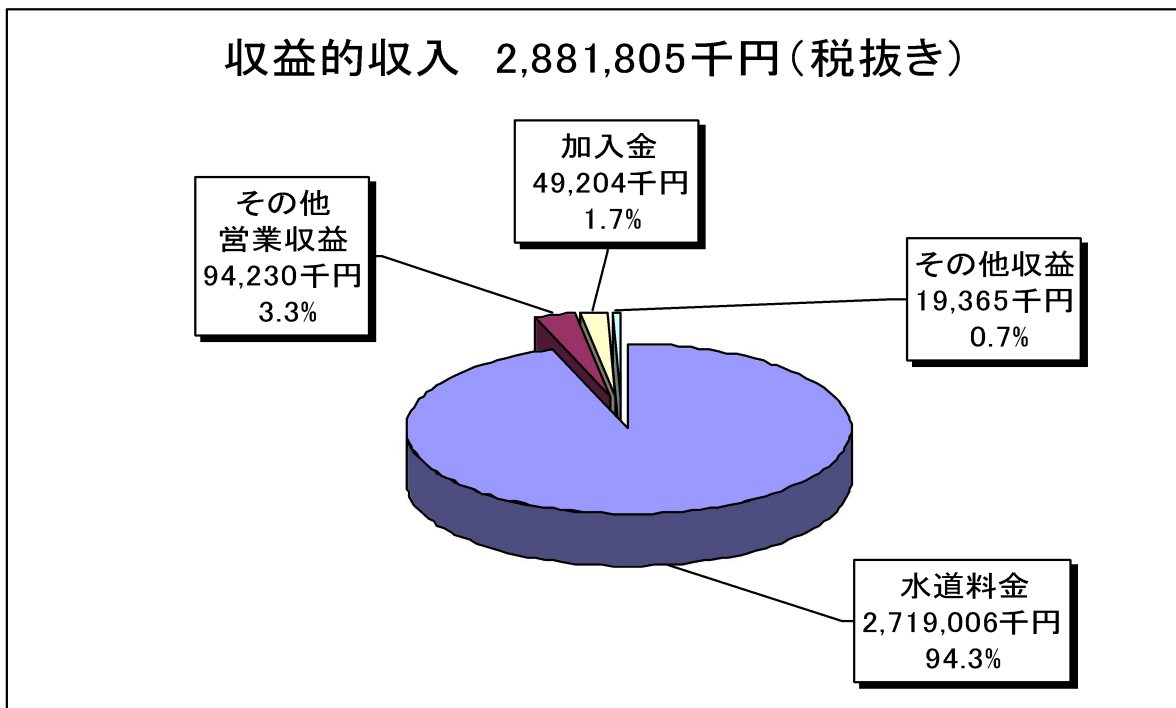
指 標 名	H22 実績	H21 実績	比 較		H25 目標	望ましい 方向
			増・(△)減	比 率		
水質検査箇所密度 箇所/100k m ²	9.8	8.7	1.1	112.6%	9.8	↑
塩素臭から見たおいしい水達成率 %	100	100	0	—	持続	↑
配水池耐震施設率 %	65.2	65.2	0.0	—	86.3	↑
管路の耐震化率 %	11.4	10.6	0.8	—	10.6	↑
管路の更新率 %	0.71	1.27	△0.56	—	2.00	↑
車載用の給水タンク保有度 m ³ /1000人	0.102	0.101	0.001	101.0%	0.090	↑
有収率 %	87.9	87.6	0.3	—	88.0	↑
配水量 1 m ³ 当たり電力消費量 kWh/m ³	0.32	0.31	0.01	103.2%	0.30	↓

[水道事業の収支]

1. 収益的収支

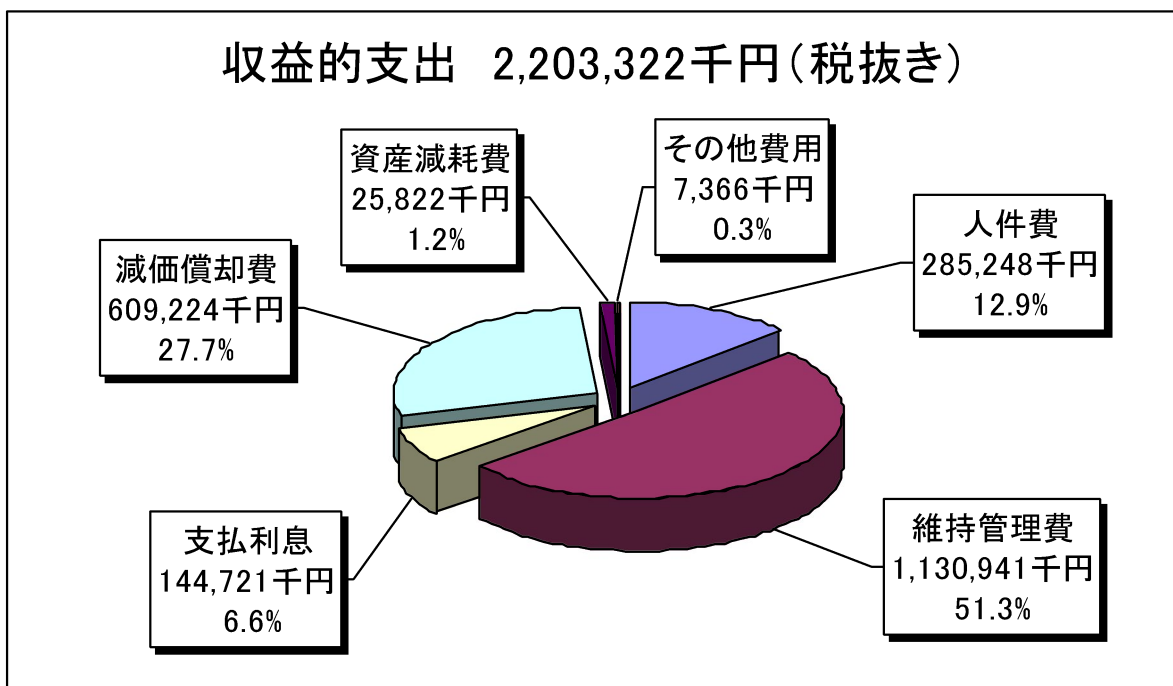
①収益的収入

原水の取水や配水に係る施設の維持管理費等水道事業の経営に必要な経費〔収益的支出〕の財源。利用者に負担いただく水道料金や加入金等で構成しています。



②収益的支出

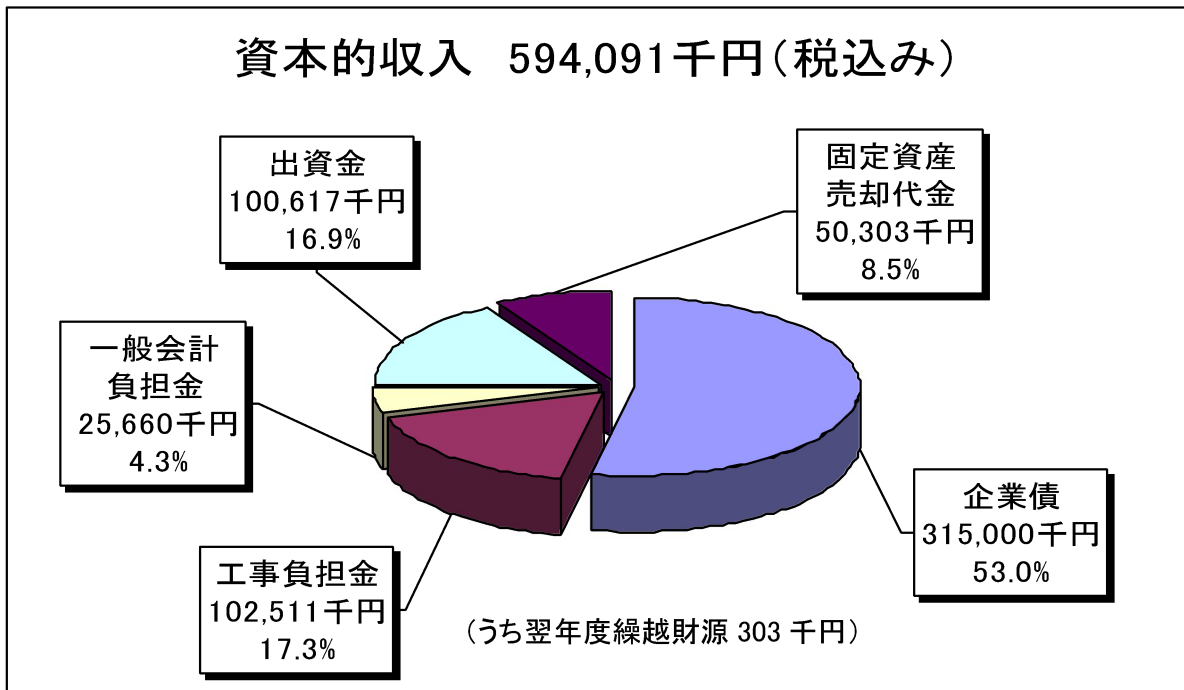
水道料金、加入金等〔収益的収入〕を財源として、水道事業を運営していくために必要な維持的経費。原水の取水や配水に係る施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



2. 資本的収支

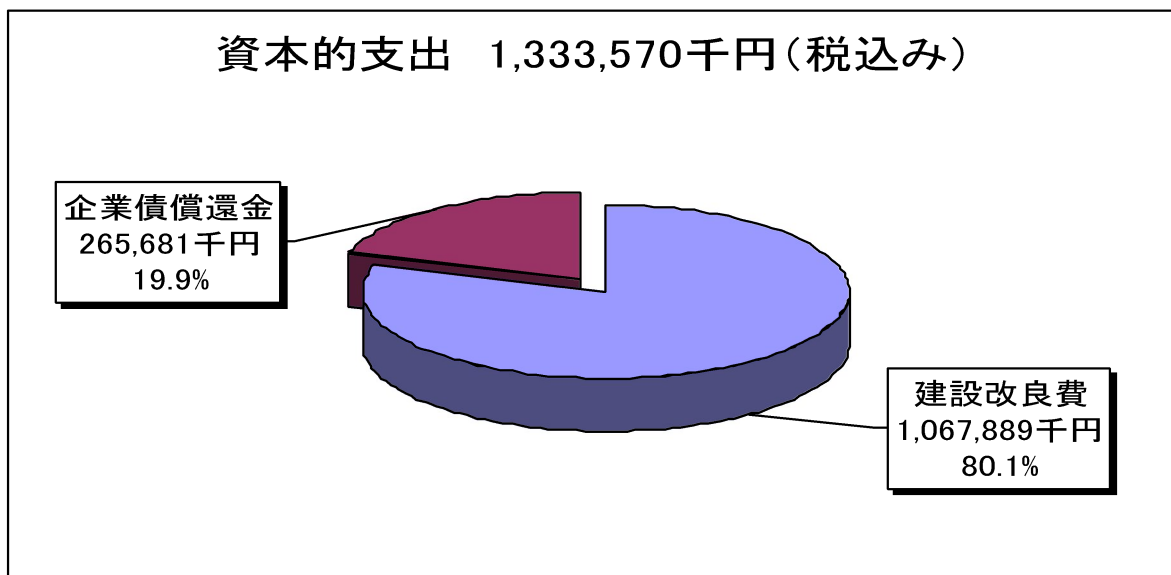
①資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金[資本的支出]の財源。企業債、工事負担金、一般会計負担金及び出資金(一般会計)等で構成しています。



②資本的支出

企業債や工事負担金等(資本的収入)を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金(借入金の返済)で構成しています。



※資本的収入額(翌年度繰越財源 303 千円を除く。)が資本的支出額に不足する額 739, 782 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 40, 654 千円、繰越工事資金 2, 146 千円、減債積立金 29, 000 千円、建設改良積立金 533, 658 千円、過年度分損益勘定留保資金 134, 324 千円で補てんしました。